## 2025 年ベトナムツアー報告

期間:2025年9月5日(金)~9日(火)

訪問国・都市:ベトナム・ホーチミン市

目的:現地剣士への剣道指導を通して剣道を国際社会に広め、交流を通して交剣知愛を深める

メンバー : 団長 : 曽根孝悦(教士八段、IGKC 副会長兼理事長)

指導助手:椎名士朗、靍田直樹、小淵俊江、田川嘉紀、廣瀬智之、永田敬生

(主催:国際社会人剣道クラブ)

## 【1日目】(9月5日[金])

◎羽田空港出発の6名は前夜11時ごろまでに空港に集合し、01:50発のフライトに備えました。搭乗後まもなく機内の灯りは消えベトナムでの日々に向け体を休めました。ホーチミン空港には早朝6時ごろ到着。入国管理の大混雑や、手配していたタクシーが来ないなどの洗礼を浴びながら、漸く8時半ごろにホテルチェックイン。平日朝の通勤ラッシュと重なったこともあり、大渋滞のバイクの波に揉まれての移動でした。(福岡空港組は午後3時半ごろホテル到着)

◎初日は Shin Seong Kumdo Club で現地剣士への指導と稽古(19 時~21 時)。夕方集合し道場へ移動。20 名弱の参加者に対し、立合いでの礼法及び、姿勢正しく、気剣体一致で行う素振り、基本打ち、切り返しの指導を曽根団長から行い、最後に日本人元立ちによる稽古を行いました。







### 【2日目】(9月6日 [土])

◎日本人学校の体育館を会場に、ホーチミン日本人剣道愛好会への講習会を行いました(15-18時)。最初に曽根団長から礼法等の指導を行った後、子供の参加も多かったことから小中学生と大人の二部に分かれ、前日と同じく素振り、次に面を付けて基本打ち、最後に全体で日本人の元立ち稽古を行いました。子供たちも積極的に講習に参加し、元立ちにもどんどん掛かって来ていました。体育館は空調付きで十分な広さがあり、快適に講習会を開催できました。







## 【3日目】(9月7日[日])

◎ホーチミン日本人剣道愛好会の声掛けによりベトナムの各団体をお呼びしての講習会でした(9-12時)。場所は地元体育館 2 階の広いコートで、1 階では子供の空手大会が開催されていました。最初に全体に対して立ち合い時の礼法を実演指導し、その後二組に分かれ、最初は面を付けず素振りや基本打ち。次に面を付けて基本打ちなどを行いました。空調はなく立っているだけで汗が流れる状態でしたが、最後に日本人の元立ち稽古を約 30 分行いました。地元の人でも暑さはこたえるようで、面を取って休む人もいました。

その後ベトナム剣士と昼食をご一緒。ホーチミン市剣道連盟の Tung 会長、剣道愛好会の守屋会長からは、今回のように高段者が多数来越し、基本からしっかり指導する講習会はベトナムで最初であると感謝の言葉があり、今回参加できなかったベトナム剣士が大勢いるので是非来年も開催してほしい、と熱く要望されました。















# 【4日目】(9月8日 [月])

◎市内観光で戦争博物館へ。ベトナム戦争が 17 年間もの長きにわたって行われ、300 万人以上の人が亡くなっていることを改めて認識しました。また、枯葉剤に関する展示室もあり、ベトナムの人たちが大変な時代を乗り越えてこられたことを感じました。

◎ 20 時にホテルを出発、スコール後の混雑はあったものの 21 時前に空港到着、23 時に離陸し、翌朝 7 時前に羽田到着。またの再会を約し、解散式を行いました。

#### 【お世話になった方々】

- ・ホーチミン日本人剣道愛好会 守屋会長、秋山先生、今村先生、南先生、日高先生、岩田先生
- ·Sim Seong Kumdo Saigon 沈先生、久松先生
- ・ホーチミン市剣道連盟 Tung 会長、Tuan 副会長、他

### 【講習会への参加団体】

・ホーチミン市剣道連盟

(以下傘下団体)

二刀館

サイゴン剣道クラブ

新撰剣道クラブ

風剣道クラブ

トモカイクラブ

·RMIT 大学剣道部

### 【全体を通して】

◎ベトナムの気候は、日中でも 31-2 度で、日本のうだるような暑さに比べるとむしろ過ごしやすいと感じました。しかし定常的に湿度が高く、剣道をする上では熱中症対策に十分気を付ける必要があります。また、激しいスコールが時々あり南国を感じさせますが、水たまりができるので履物対策はあった方がよいかもしれません。

◎ 交通では、とにかくバイクが多いです。4-5 人乗りもあり、隙間があればどんどん詰めてきます。信号は少なく、道路を横断するときは、車やバイクのドライバーと目線を交しながら阿吽の呼吸でゆっくりと渡る必要がありますが、交通法規は遵守されており、治安も良いように感じました。

◎街には若い人が多く、老齢者はあまり見かけません。集まったベトナム剣士も若く、20 代 30 代や、剣道を始めて 2-3 年の人も多くいました。剣道を始めた理由を聞くと、ベトナムにも伝統的な格闘技はあるがスキル中心であり、精神面を重視する「剣道」に魅かれたとの答えでした。また、剣道を知ったきっかけは漫画で、「おれは鉄平」(ちばてつや 1973-1980)との答えでした。(「六三四の剣」や「鬼滅の刃」はあまり知られていませんでした)

◎ベトナムは、アセアンでは剣道の強国で、前回のアセアン大会では優勝、今年のアセアン大会では 2 連覇を狙っているとのこと。今回の講習でも参加者は一応の基本が身についていると感じました。当地で剣道を普及されてこられた指導者の先生方の成果と思います。一方国全体での剣道組織は形成途中であり、その為もあって、今回の剣道講習会は「ホーチミン日本人剣道愛好会」が主催し、他の団体を広くお招きする形をとったとのことでした。











